産地担い手ビジョン

「有機の里うすきで有機農業をしませんか」

（R7年3月作成）
＜提案書＞

研修生１組１名募集中

●臼杵市の有機農業の概要及び特長

・臼杵市は、大分県の東南部に位置し、大分市に隣接する人口約4万人のまちで、豊後水道に面し、漁業や醸造業（味噌・醤油）、造船業を主産業とする臼杵地域と大分の食糧庫と呼ばれ農業の盛んな野津地域から成り、海の幸、山の幸に恵まれた自然豊かな地域です。
・臼杵市の独自認証制度を利用し「ほんまもん農産物」として販売をする生産者が多く、また、有機ＪＡＳ認証の取得を目指す生産者もいます。
・生産物については、地元スーパー等での販売の他、学校給食での利用など地産地消の取り組みも行うことにより、子どもたちが安全・安心な農産物を食べることができます。
・毎月１回開催される『ひゃくすた』や、大分市で開催される『オーガニックマーケット』等のイベントに出店し、「ほんまもん農産物」を販売しています。
・「ほんまもん農産物」はふるさと納税の返礼品としても人気があるため、返礼品としての活用も行っています。

●有機農業の栽培スケジュール

内容　／　月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
土作り												
定植	少量多品目で多くの種類を作る方、多量少品目で、少ない種類で多くの量を作る方等、有機農業では決まった栽培形態がありません。											
収穫												
片付け	ご自身の希望する栽培形態を基にご相談ください。											

●就農までの流れ

就農相談 → 短期体験研修 → FS1年目 → FS2年目 → 就農

●経営目標

就農5年目の経営目標

品目・規模・収量（単収/10a）

・有機農業　100a

販売額・所得

・販売額 500万円 ・所得 200万円

従事者

・栽培形態により異なります

・規模拡大
・生産安定
・販路拡大

就農10年目の経営目標

品目・規模・収量（単収/10a）

・有機農業　150a

販売額・所得

・販売額 800万円 ・所得 300万円

従事者

・栽培形態により異なります

※所得は目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

○目標とする経営概要
　少量多品目・多量小品目を問わず、適切な生産を実施し、販売先についても、自身で販路を開拓・拡大していくことができる。

○栽培面積
　栽培形態により異なるが、最低でも70a以上は必要。

○構成員
　１人での経営は難しいため、夫婦等、２名での就農が望ましい。

○目標とする所得
　最低でも２５０万円～３００万円程度の所得を得ることを目標とする。

●私たちがサポートします

○臼杵市農林振興課有機農業推進室
　→研修制度のことや、臼杵市での有機農業に関する全般の相談対応。

○ohana本舗
　→臼杵市ファーマーズスクールの講師として、新規就農希望者への指導の実施。

○ほんまもん農産物推進ネットワーク
　→個人農家と生産法人がネットワークを構築し、流通・販売の情報交換を実施。

○うすき未来の食卓
　→主に、「ほんまもん農産物」の定期配送等によるブランド化の推進を実施。

●臼杵市の支援策

○農業研修制度
・臼杵市ファーマーズスクール（2年）

○移住等の支援
・移住支援補助金
・定住促進住宅取得補助金
・若年・子育て世帯家賃補助金
・空き家改修補助金
・空き家バンク活用促進補助金

○子育て支援
・子ども医療費助成事業（中学生まで医療費無料）
・妊産婦医療費助成事業（妊産婦の医療費無料）

●産地が求める人材

　臼杵市に定住し、研修後は臼杵市で就農する者。また、自身の農業経営を実施するだけではなく、地域の中心的な担い手として、臼杵市の有機農業の推進や臼杵市の農産物をブランド化していくことに対し積極的に活動することができる者。
　慣行栽培含め、他の農業者や地域の方とのコミュニケーションを重視し、円滑に農業経営を実施することができる者。

●問い合わせ先

臼杵市農林振興課　有機農業推進室
〒875-0292
大分県臼杵市野津町大字野津市326番地の1(野津庁舎2階)
☎0974-32-2220(内212)
https://www.city.usuki.oita.jp/categories/shimin/norinsuisan/